



杏の里訪問看護ステーション通信

令和4年1月吉日

お問い合わせ
杏の里訪問看護
ステーション

☎ 0178-25-0111(代)



明けましておめでとーうございます



旧年中は格別なご高配を賜り、まことにありがとうございました。本年も、より一層のご支援を賜りますよう、職員一同心よりお願い申し上げます。

当ステーションにて「訪問によるリハビリ」は看護師だけでなく療法士も訪問して行っています。療法士による訪問は看護業務の一環と定められているため、運動や動作練習といったリハビリだけではなく、状態観察や体調の確認なども看護師の代わりに行っています。体調不良時には、利用者様・家族様への対応や助言、看護師と相談を行うことで、利用者様が安心・安全に生活できるように支援しております。今回は腰椎多発骨折により、腰背部に痛みを患っておられる様をご紹介します。

●様は体を動かす際に痛みがあるため、ベッドから起きたり、座ったりが難しかったため、訪問によるリハビリを行っています。現在、まずはベッドから起きることを目標にリハビリを頑張っておられます。●様は以前より眠りを良くするために眠剤を内服されています。薬の効きが悪くなったとのことで、主治医の先生へ相談し、他の種類の薬を処方してもらっています。その後の療法士訪問にて、左手に震えがあることが確認されました。

特に心当たりは無いとのことでしたが、変更した薬の副作用が疑われました。お薬の種類を確認し、副作用に手足の震えがあることから、その場で看護師へ連絡を取り主治医へ報告することとなりました。その後、元々内服していた薬へ戻り左手の震えは治まりました。この件を通して普段と状態が違う場合でも看護師や療法士が訪問をして、適切に対応や助言をすることがより重要であると再確認できました。

安心・安全にリハビリを進めるには、体調管理は不可欠です。これからも看護師・療法士が一丸となり、皆様のご希望が叶えられるよう支援してまいります。



ワンポイント看護

●口腔ケアについて●
年齢を重ねると自浄作用を持つ唾液の分泌量が減ったり、体が不自由になって自力での口腔ケアが不十分となり、口腔内の清潔な状態が保たれなくなることから、口腔内の様々なトラブルが多くなることがあります。今回は、口腔内を清潔にするだけでなく、食べたり会話したり表情を作ったりする機能(口腔機能)の維持・回復の目的でも行われる口腔ケアについてのお話です。

- ◎口腔ケアによって期待できること
- ・口腔内の細菌を減らすことが出来る
- ・口腔内の爽快感が得られる、食欲増進
- ・口臭対策
- ・唾液の分泌促進、味覚の維持
- ・飲み込み機能の向上、誤嚥性肺炎予防
- ・表情筋の活性化
- ・会話がしやすくなる など

- ◎口腔ケアのポイント
- ・「うがい」「歯磨き」「舌や粘膜のケア」をまとめて口腔ケアと呼びます。
- ・もともと口腔内に細菌が多い起床時にしっかりとケアをするのが重要です。
- ・食前に口腔ケアすることで「食事の準備体操」として活用できます。
- ・誤嚥しにくい姿勢で行いましょう。
- ・口腔内の残存物をうがいで洗い流します。うがいができない場合は、口腔用ウェットティッシュなどでふき取りや、吸引器の使用など、状態に合わせて手段を考えましょう。
- ・頬の内側などの粘膜は、粘膜用ブラシや柔らかい歯ブラシなどでやさしくこすります。この刺激は口腔内のよいマッサージにもなります。

編集後記

心身の不調がありましたら訪問した看護師や療法士に遠慮なさらずお話し下さい。皆様が安心して生活できるように職員一同支援してまいります。今年もよろしくお願いたします。